

## 企画部会・連絡調整会議

### ◆企画部会での検討・討議内容

- ・委員会運営方針
- ・夢会議のテーマ、企画運営、意見交換会の実施方法等
- ・専門委員他による講演、研修
- ・阪神南地域ビジョン委員のスキルアップ
- ・他地域ビジョン委員との交流会 等

### ◆連絡調整会議での検討・討議内容

- ・グループ活動予定・活動報告
- ・「ビジョン通信」掲載内容
- ・活動記録集掲載内容

### ◆運営体制

佐久間壮仁（部会長（委員長））、高橋正晴（副部会長（副委員長））、祭原一郎、木村由香里、金崎弘樹、大原隼人、大島勲、緒方弘美、鎌田和政

## 広報部会

### ◆活動方針・計画

阪神南地域ビジョン委員会のグループ実践活動の広がりや地域ビジョンの地域への浸透を深めることを目標に活動。

### ◆主な取り組み内容

- 1 阪神南地域ビジョン委員会 facebook (<https://www.facebook.com/minamivision/>)の作成及び運営  
きめ細かな情報発信を行うため、facebook ページを新たに作成。グループ活動の広報充実と地域ビジョンの広がりを図った。
- 2 「ビジョン通信」の作成  
第12号～17号の計6回発行。  
地域ビジョンとグループ活動を、写真を多用してわかりやすく発信することで、効果的な広報を展開した。
- 3 facebook 研修の開催  
第9期で立ち上げた facebook のページを多くの人にみてもらうため、NPO 法人あしや市民活動センターの協力を得て、2年間で6回の研修を行った。

### ◆運営体制

松本和久（部会長）、佐久間壮仁（委員長）、高橋正晴（副委員長）、木嶋祥智、松本美江子、杉原務、村田実、殿村愛一郎、拝藤千里

阪神南地域ビジョン委員会

# ビジョン通信

第12号

2018年  
11月発行



## 第9期 阪神南地域ビジョン委員会が スタートしました

第9期阪神南地域ビジョン委員会が始動し、7つの個性あふれるグループが誕生しました。今後、どのような活動をしていくかご期待ください。

昨期より継続する活動は、現状に満足することなく新しい要素や発想を取り込み、更に発展したものにし、新しく起こす活動は、阪神南地域に住む皆さんの声に耳を傾け、どのように取り組んでいくかグループ内で十分な意見交換を行い、実践活動をしていきます。

「ビジョン委員だからできる活動を」という意識を持ち、阪神市民文化社会ビジョンの実現に向け、ビジョン委員が一致団結して取り組み、活動していきます。よろしくお祈りします。



第9期阪神南地域ビジョン委員会 委員長 佐久間 壮仁



# 阪神南地域ビジョン委員会

第9期阪神南地域ビジョン委員会は、今年4月、83人の委員でスタートしました。「阪神市民文化社会ビジョン」の4つの行動目標の実現に向けて、7つのグループが様々な活動に取り組みます！

## 行動目標1

多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる



芸術文化活動  
はばかす

### アート・カルチャーグループ

芸術文化活動への参画を通して、創造性を育み、豊かな個性や多様な人間性理解を深めることを目的に活動します。11月20日にふれあいバスツアー撮影会を行いました。今後、「阪神南ふれあい美術展」(2/26～3/3、西宮市立市民ギャラリー)を開催する予定です。



## 行動目標2 自律と協働による温かいコミュニティをつくる

### 夢ひろばグループ

子供達、子育て世代の親、高齢者、そして障がいを持つ人達など、積極的に地域社会に入っていけず孤立や孤立感をかかえている人のコミュニティ参加をサポートしていきます。

「食べる」「体を動かす」「歌をうたう」「遊ぶ」など、誰もが参加できるイベントを開催し、多世代にわたる人達に参加していただき、地域に根付いたコミュニティを作りたいと考えています。



### こどもひろばグループ



私達は、学生・働き盛り・年金生活者と幅広い世代のメンバーからなるグループです。子どもを中心に、子どもに関わる人達までの支援ができる「居場所」づくりを目指します。まずは阪神南地域の現状調査から着手。課題をメンバーで共有し、地域の人達にも意見を求めながら、目標を無理せずに達成しようと考えています。

### チャレンジ ユニバーシティ グループ

阪神南は大学が数多くある地域です。阪神南を中心に活動する学生達が、新たな時代に求められる能力を身に付け、地域の発展に寄与できる人材へと成長することをサポートするため、産業界や阪神間の大学と連携し、学生が参加するワークショップを開催します。





大阪と神戸の「間」に位置する阪神地域では、古くから日本文化と外国の文化が融合し、多様かつ独自の生活文化を築いてきました。また、質の高い都市基盤と、個性的で多様な地域資源を持つこの地域では、これまでからさまざまな地域づくり活動を市民が展開し、市民主導によるいわゆる「阪神市民文化」を形成してきました。

私達が実現を目指す「阪神市民文化社会ビジョン」では、市民が生活文化のイニシアチブをとってきた地域特性を生かしながら、市民主体の幅広い社会経済活動が展開する阪神市民文化社会の創造をめざしています。

阪神南は、阪神地域のうち尼崎・西宮・芦屋の3つの市からなるエリアです。私たちは、この阪神南で、ビジョンに示された4つの行動目標の達成に向けて取り組みます。

### 行動目標3 自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する



#### 緑豊かで安全な街づくりグループ

阪神間の自然景観や環境を守ってきた樹木を再生し、景観保護・創造を図ります。また、市民とともに地区防災計画の策定を進め、近年多発する災害への備えを行います。いずれも市民が自分のこととして感じることが大切で、私達の活動がそのきっかけとなることを目指します。



### 行動目標4 豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

#### グローバルコミュニケーショングループ

阪神南地域は、魅力的な観光スポットだらけです。商店街、寺社仏閣、酒蔵、尼崎城!そして開港からも、大阪からも近い。外国人や留学生などに、まだ知られてないわがまちの魅力を案内し、地元の人と集い、楽しみ、遊ぶ。いつもどおりの飾らないまちのよさを伝えたい。私達は阪神南から賑わいを創出し経済の活性化を目指します。



#### 元気な街づくりグループ

阪神南地域の歴史と文化と産業を活性化させるための活動を行います。

現在、阪神南を海から眺めるツアーや、阪神南地域のスイーツをキーワードにした事業。来年3月の尼崎城のオープンをより楽しんでもらえるよう、尼崎城下町の古いモノと史跡探索などを企画しています。



阪神南地域ビジョン委員会の今後の取り組み

参加者募集

100色婚活  
(バリアフリー婚活)

「お菓子の家」を作りながら楽しく過ごすイベントです！  
不器用な人も心配なく「お菓子の家の出来栄を競うものではありません。  
作りながら、その人の何気ないしぐさに、隠された優しさや思いやりを感じてください。その優しさを感じるあなたもまた、同じく優しい人です。  
そうして自分と合う人を見つけて下さい。それが新しい出会いのスタートです。  
結婚というゴールに向けて最初の一步のお手伝いをするのが、100色婚活です。

**日時** 12月15日(土) 13:30～16:00

**場所** 木口記念館 3階大会議室(芦屋市貝川町14-10)

**対象** 20～45歳くらいの男女。男女ともに定職を持つ人  
(就労継続支援A作業所など、雇用契約に基づく就労をしている人)

**参加費** 3,000円

**締切り** 12月7日(金) ※男女比などの応募状況により、締切日以降も受付できる場合がありますのでお問い合わせください。

**申込先** 「氏名・住所・電話番号・メールアドレス・年齢・性別」を記入のうえ、下記宛にお申込み下さい

■ MAIL [deaiomusubi@yahoo.co.jp](mailto:deaiomusubi@yahoo.co.jp)

■ FAX (06)6482-0579 (阪神南市民センターに届きます)

※FAX送信後、必ず電話(06)6481-4542(阪神南市民センター)に到着確認してください



「阪神市民文化社会ビジョン」って?

従来の行政主導型の総合計画ではなく、市民自らが議論を重ね、阪神地域の目指すべき将来像を描き、その実現のために多様な主体が取り組むための行動指針として策定されました。  
市民主体の取り組みに重点を置き、市民自らが、あるいは市民が行政と協働して取り組むことを基本姿勢としています。  
現在、ビジョンには4つの行動目標(将来像)が掲げられており、ビジョン委員会もその行動目標のもとにグループを置き、その実現のために活動しています。

阪神南地域ビジョン委員会

「阪神市民文化社会ビジョン」に描かれた4つの行動目標の実現に向けて、グループに分かれて様々な活動を行います。  
平成30年4月からの2年間を任期として、現在、第9期阪神南地域ビジョン委員会が活動中。誰もが住んでみたい魅力ある阪神南地域(尼崎・西宮・芦屋)をつくるため、幅広い年齢層の、様々な経験を持つメンバーが活動しています。  
活動内容は、グループごとに話し合って自主的に決めていきます。  
今後の取り組みに、ご期待ください!

● 阪神南地域ビジョン委員会の facebook ページ ができました!



委員会の活動情報やイベント案内をお知らせしていきます。ページに いいね! よろしくお願ひします。



阪神南地域  
ビジョン委員会



【発行】  
阪神南地域ビジョン委員会  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nak08/vision0.html>

【事務局】  
兵庫県阪神南市民センター 市民・産業振興課  
700-8508 兵庫県姫路市東廻廊西5-21-8  
TEL: 06-6481-4542

阪神南地域ビジョン委員会

第13号

# ビジョン通信

2019年3月発行



## 「兵庫2030年の展望」について 副知事と意見交換しました

昨年10月に兵庫県が策定した「兵庫2030年の展望」について、兵庫県の金澤副知事と意見交換会を行いました。

人口減少の進行、先端技術の身近な生活への浸透、災害の多発など私たちを取り巻く環境は、今後ますます大きな変化を迎えます。

この展望では、2030年の望ましい兵庫県の姿とともに、県政の取り組みの方向性が示されています。兵庫県は、この展望を今後の県政の基本方針として「すこやか兵庫」の実現を目指し、物も心も豊かに健全に、すべてがバランスのとれた兵庫県を実現させたいとのことです。副知事の説明の後には、会場から意見や質問が相次ぎ、副知事が一つ一つ丁寧に答えてくださいました。

未来は常に不確かなものですが、目指す場所をはっきりと意識し、それに向かう足取りを確かめながら進んでいくことは、私たちビジョン委員会と共通だと感じました。



グローバルコミュニケーション グループ

「尼崎城を折り紙で盛り上げよう！  
折り紙のお船でポートレース」



◆日程：2018年10月8日(月)  
◆場所：尼崎中小企業センター1階ホール

10/8(月・祝)、「尼崎城盛り上げ隊」の協力のもと、尼崎市民まつりの展示ブースで、水に浮く不思議な折り紙「オリエテル」〔東洋紡(株)様より提供)を使って子どもたちに折り紙で船やお城を折ってもらい、ピニールプールで遊びました。グループの行動指針である「国際交流で地域活性化」に折り紙を使うのも良いのではと考えて実施しました。外国の方を

案内する時に、折り紙を折って見せるのも国際交流の手段の一つになると考え、日本文化の伝え方などの参考になりました。子供だけでなく高齢者の参加もあり、今回は特別な折り紙を使用したため、大人も折り紙に興味を持ってくれました。折り紙という日本に昔からある文化の良さを再認識でき、今後の活動に、日常にある日本文化を取り入れ、まち歩きの際にも、町の中にある日本文化を発見し、案内ができればと考えています。

「2018ふれあいバスツアー」  
～紅葉の播州バスツアー～

アート・カルチャー グループ

秋の紅葉を楽しむ「2018 ふれあいバスツアー」の案内に、多数の参加がありました。天候にも恵まれ絶好の散策日和で、46名の参加者全員が元気に楽しまれ、西国札所古寺巡りと秋景色を満喫してきました。

ルートは、8:40に芦屋市を出発、姫路市の太陽公園に到着。西洋古城や兵馬備など世界遺産の再現と広大な秋景色を堪能し、車中では写真家の永田徹氏の見所解説もあり、加西市の「法華山一乗寺」へ。暖かい日差しに映える紅葉が美しく、放生池や太子堂などを散策。最後に加東市の「御嶽山播州清水寺」へ。紅葉の石段を登り、仁王門で集合写真のあと帰路につき、18:10に芦屋市へ無事全員帰着しました。

◆日程：2018年11月20日(火)  
◆場所：姫路「太陽公園」～加西「法華山一乗寺」～加東「御嶽山播州清水寺」



「2018 ふれあい写真講評会」  
～写真を楽しむ 無料講評会～

◆日程：2018年12月22日(土)  
◆場所：リードあしや



写真を楽しむ「2018 ふれあい写真講評会」を開催しました。バスツアーに参加された方の個々の趣味の写真が94枚持ちこまれ、相互鑑賞と投票の後、「2018 ふれあいバスツアー」に参加の写真家・永田徹氏の講評があり、秀逸な写真撮影へのアドバイスを受けました。和やかな雰囲気の中、趣味の写真を通して交流を深めることができました。普段、個人で写真を撮る方に楽しんでもらうのが講評会を体験して、作品発表への意欲を深める場となりました。

## 「100色婚活 (バリアフリー婚活)」

夢ひろば グループ

◆日程：2018年12月15日(土)

◆場所：木口記念会館

障害の有無に関わらない出会いの場として、第8期に引き続き3回目、今回は6名(男性4名、女性2名)と付き添いの方1名での開催となりました。初めこそ皆さん緊張されていましたが、共同作業でお菓子の家づくりを進めていくうちに、笑い声も混じる和やかな雰囲気になり、それぞれ思い思いに色づけや飾りつけをして、個性あふれるいろいろな家が完成しました。

その後は、紅茶とケーキで談笑しながら、最後は皆さんでメールアドレスを交換しました。予定時間をオーバーしても話が盛り上がったままで、一旦イベントは終了しましたが、そのまま皆さんで居酒屋へ移動され、さらに交流を深められたようです。付き添いの方からも「本当に温かい婚活の会ですね!」と褒めていただきました。今後も、気軽に楽しく過ごせるイベントとして、継続していきたいと思っております。



## 第9期阪神南地域ビジョン委員会のグループ活動を紹介します。



第9期阪神南地域ビジョン委員会は地域のめざす将来像(ビジョン)の実現に向けて様々な活動を展開しています



● 阪神南地域ビジョン委員会について詳しく知りたい方はこちら→

阪神南市民センター1F

## 「防災講座」

緑豊かで安全な街づくり グループ



◆日程：2019年1月23日(水)

◆場所：尼崎市防災センター

「2018年夏!想定を超えた災害が私たちに襲う!」をテーマに、防災講座を開催しました。

当日、講演には尼崎市消防局から場所を提供いただき、辻本ゆかり尼崎市危機管理局長の挨拶の後、中野俊之災害対策課係長より、2018年に尼崎市内で発生した災害の被災状況と対策についての

講演をいただきました。

ビジョン委員の黒田和伸さんより、災害が発生した時の初期対応について、続いて木村俊二郎さんより、ビジョン委員を対象とした災害アンケート調査を分析した結果の報告がありました。

平日であったにも関わらず60名の参加者があり、活発な意見交換が行われ、行政と市民をつなぐ有意義な講座となりました。

## まち歩き「尼崎城下名店の 旨いもの巡りと史跡探訪」

元気な街づくり グループ



- ◆日程：2019年2月20日（水）
- ◆場所：阪神大物駅～尼崎城

阪神大物駅に参加者 52 名が大集合、晴天に恵まれてまち歩きをスタートしました。大物主神社や大物橋跡を通り、尼崎城の外堀を歩いて深正院へ。「名店」の一つ、大物食品さんは手づくり・無添加の豆腐屋さん。豆腐ドーナツがフワフワで美味です。バックに詰められた豆腐しか知らない世代には珍しいのではないのでしょうか。中村本舗さんは、明治 29 年創業の老舗店。グリー

ンディーを振る舞っていただきました。抹茶の風味はしっかりと残しつつ、後味さっぱりで歩き疲れた身体に元気を与えてくれました。途中立ち寄った尼崎えびす神社は地域の憩いの場で、人々の生活に馴染んでいました。そして育成調理師専門学校さんへ寄ったあと、ヒノデ鮎さんへ。ここは老舗のこだわりが詰まった店です。試食した水鮎は、さっぱりと喉に潤いを与えてくれます。しかも砂糖不使用。とても楽しいまち歩きでした。

## こどもひろば グループ

私達は、子ども達が安心・安全に通わせる居場所づくりを目指しています。特に中高生の居場所には何が必要か、地域と行政とどう繋がっていくのかなど、地域で活動している方にお話を伺ったり、居場所の候補となる場所を見学したりと、たくさんのお会いの中で学びながら、こどもの居場所づくりを提案し、元気な阪神南地域をめざします。1/26(土)には、「NPO 法人やんちゃんこ

」代表理事 濱田英世先生の講演会を行い、子育てサークルとして活動を始めてから今日までの取り組みを、ざっくばらんにお話しいただきました。また、尼崎市こども青少年部の方と、青少年支援の現状と課題についても情報交換を行いました。今後も、こどもにとって心地よい居場所づくりに向けて検討を重ねていきます。



## 緑豊かで安全な街づくり グループ

## 「黒松の植樹祭」

- ◆日程：2019年2月23日（土）
- ◆開催場所：西宮神社境内

第 8 期の自然と共生するまちづくりグループとの共催で、西宮神社境内へ黒松の植樹を行いました。2012 年、治水機能の向上のため、武庫川下流鳴尾付近の黒松の伐採が計画されました。古来、和歌に詠われるほど有名だった由緒あるクロマツの遺伝子を保全するため、阪神南地域ビジョン委員会では球果から種子を採取して尼崎 21 世紀の森で苗を育て、このたび、生育 5 年の苗を西宮神社に献木しました。専門委員の小西巧治氏が、育成中の由緒ある遺

伝子を持った黒松の苗の跡を西宮神社に伝えてくださり、千年ぶりにえびすさまと鳴尾の黒松が神社の境内で再会することになりました。当日は、神社拜殿から始まり修祓、玉串拝礼など披露行事が厳かに催され、その様子は、新聞や地域のメディアにも掲載されました。



アート・カルチャー グループ

「第12回 阪神南ふれあい美術展」

- ◆日程：2019年2月26日(火)  
～3月3日(日)
- ◆場所：西宮市立市民ギャラリー
- ※出展数：211点  
(写真131点、絵画80点)
- ※期間来場者数：1,989名

多くの方々の協力を得て、「第12回 阪神南 ふれあい美術展」を西宮市立市民ギャラリーにて開催することができました。多数の出展があり、最終の出展数は211点(写真131点、絵画80点)と近年最多となり、期間来場者は1,989名に達しました。搬入・設営・受付から撤出まで、出展者と多数の方にボランティア協力をいただき、お礼

申し上げます。11月に開催した「ふれあいバスツアー」で撮影した作品も展示され、多くの来館者が熱心に鑑賞し、出展者とともに芸術に親しめる集いの場となりました。最終日には絵画と写真の講師による講習会もあり、貴重なアドバイスを受けて作品理解を深め、今年も好評のうちに市民参加の美術展を無事終了しました。



元気な街づくり グループ

まち歩き「阪神南のスイーツ味めぐり」

- ◆日程：2019年2月26日(土)
- ◆場所：阪神芦屋駅～阪神尼崎駅

阪神芦屋駅に16名が集合。アンリシャルパンティエでは、美味しい洋菓子をいただきました。いまはイチゴの季節。二郎いちごのフィナンシェが販売中。その後電車で移動、阪神甲子園駅では、育成調理師専門学校の卒業生が活躍中のホテルヒューイットにて、パティシエのお話を伺いました。次に阪神尼崎駅から南へ歩き、育成調理師専門学校へ。未来のパティシエたちの活動や今後の展望を伺いながら、お弁当をいただきました。

ここで作られているのは「らんきん」というお菓子。尼崎の殿様が食したと言われている珍しいお菓子を復刻したものです。味は素朴なビスケットに、きな粉の味と抹茶の味の二種類。歴史を感じるお菓子をいただくのもおつなものです。最後はエーデルワイスミュージアムへ。職人芸とも言える見目麗しい素晴らしいスイーツたちに目を奪われました。参加者からは、「このような機会がなければ、こんな学校に入れることもなかっただろう。」「阪神南エリアをよく知るきっかけになりました、また参加したい。」といったお声をいただきました。



「阪神市民文化社会ビジョン」の行動目標

- 1 多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる アート・カルチャー グループ
- 2 自律と協働による温かいコミュニティをつくる 歩むひろば グループ こどもひろば グループ チャレンジユニバーシティ グループ
- 3 自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する 緑豊かで安全な街づくり グループ
- 4 豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する グローバルコミュニケーション グループ 元気な街づくり グループ

研修を  
実施しました

## 「初心者向け Facebook 研修」

- ◆日程：2019年2月20日(水)
- ◆場所：芦屋市民会館 202室

広報部会では、広報ツールの一つとして阪神南地域ビジョン委員会フェイスブックを昨年11月に立ち上げました。このFacebookページをより多くの方に見ていただくため、第1回目としてリードあしや事務局の横山宗助氏を講師に迎え、Facebook初心者を対象にした研修を行いました。当日は16名が参加、うち6名の方のアカウント作成からスタート。結構苦戦しましたが、メンバー同士がサポートしあい、何とか全員がアカウントを持つことができました。その後、初級レベルの友達申請、メッセージの使用、

「いいね」、投稿、さらに中級レベルのフェイスブックイベントやフェイスブック広告などの説明を受けました。引き続き、この研修を継続することにより、広報ツールとして使いこなせるビジョン委員を増やしていく予定です。



研修を  
実施しました

## 「話し合いが楽しくなる!ファシリテーション研修」



- ◆講師：合同会社人・まち・住まい研究所 代表社員 浅見 雅之氏
- ◆(第1回)日程：2018年12月22日(土)  
場所：尼崎商工会議所
- ◆(第2回)日程：2019年1月26日(土)  
場所：リードあしや

毎月のグループ会議に、年に一度の夢会議。他にも、必要に応じて行う細かい打ち合わせなど、ビジョン委員会の活動には何かと話し合いが欠かせません。こうした話し合いを活性化し、スムーズに合意形成するためのスキルを身につけるため、2回にわたって「話し合いのコツ」を学ぶ研修を行いました。講師の浅見先生によると、参加者同士の「納得」を有効に引き出すことが大切で、話し合いは工夫次第。先生はユーモア

を交えて、旗揚げやブレインストーミングなど、話し合いをうまく進めるための色々な手法を紹介しながら教えてくださいました。2回とも、まるでゲームに参加しているかのような盛り上がりでした。3月には、ビジョン委員以外の方もたくさん参加する「阪神南地域夢会議」が開催されます。そのグループ討議で、今回の研修の成果を発揮できるよう頑張ります!



● 阪神南地域ビジョン委員会 facebookページ



委員会の活動情報やイベント案内をお知らせしています。ページに「いいね!」よろしくお願いします。



阪神南地域  
ビジョン委員会



【発行】  
阪神南地域ビジョン委員会  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/hak08/vision0.html>

【事務局】兵庫県阪神南市民センター 県民・産業振興課  
〒660-8588 兵庫県尼崎市東灘区5-21-8  
TEL: 06-6481-4542

阪神南地域ビジョン委員会

# ビジョン通信

第14号

2019年3月発行



## 阪神南地域夢会議・さわやかフォーラム

### 「11年後の未来新聞 ~2030年の阪神南~」を開催しました

〔2019年3月9日（土）西宮市大学交流センター〕

昨年10月に県が策定した「兵庫2030年の展望」から話し合うテーマを選び、班に分かれて地域の未来を話し合いました。その結果を、2030年の阪神南地域の姿を描いた「未来新聞」にまとめ、発表しました。今回も多数の高校生が参加して、幅広い年齢層の参加者がテーブルを囲み、会議が終わった後も新聞の前でお互いに記念撮影する姿が見られました。

未来を考えることは、楽しいこと。この地域の明るい未来を一緒に考えていこう！すぐそこまで来た春の陽気とともに、爽やかに前向きな気持ちになる一日でした。





# 11年後の阪神南の 明るい未来を描こう

私たちは、2030年の新聞記者。  
過去を振り返りながら、  
2030年にはすでに実現されている  
素晴らしい阪神南の様子を  
「未来新聞」に描きます。

## 4班

### 安全な暮らし

私たちのテーマは防災。高校生からお年寄りまで集まって意見を出しました。将来、災害時にも日常と同じ私生活を避難所で送れるようになっていたら素晴らしいと思います。快適なお風呂やトイレがあり、プライバシーが配慮されていて、愛犬と一緒にいられて、3つ星シェフ監修の料理が食べられたら最高です。

それに向けて、私たちは普段から防災意識を向上させ、近所同士のコミュニケーションが欠かせません。行政は要支援者対策や、食料や避難所となる場所の確保が必要です。高校生はとてもしっかりしていて頼もしく、明るい2030年の未来を手懸させました。



## 5班

### 安全な暮らし



防災をテーマに2030年の夢の姿を話し合いました。

「防災の日」を制定し、兵庫県で一斉に電気をストップ！全員参加の防災訓練を実施。「防災オリンピック」で消火パケツリレー、防災クイズ、バッククッキング、避難タイムトライアルなど、楽しく防災の知識を学ぶ機会を作る。ブラインドを引っ張るとハザードマップが出てくる「ランチのお供にハザードマップ」で防災を身近に！

幅広い世代で、普段は出てこないアイデアが出てきて面白かったです。皆でワクワクしながら話した夢が実現したら、きっとすてい兵庫県になると感じました。

## 6班

### 安全な暮らし

防災は、ハード面の開発とソフト面のマンパワー。夢のある新聞を作りたいと、固定観念をぶち破って突飛なアイデアが数多く出ました！例えば「歩いて自己発電シューズ」「ベッドシェルター」「避難用宇宙船ヤマト」など。尼崎の町工場の技術の結晶で実現するかもしれません。

また、災害時に必要なのは人と人のつながり。高校生自身も楽しく参加できるイベントを開催し、地域の人巻き込むなど、つながりを作る仕組みを作ることが大切だと感じました。11年後の未来は、災害を怖がらなくてもよい時代になってほしいと願います。



1 班

子育て安心社会



安心して子育てができる社会を実現するために、何をすべきかを話し合いました。まず私たちが取り組むのは「町づくり」から。地域住民が挨拶を交わし、行事に参加し、そして町のルールを守り安全なコミュニティを作ります。さらに行政にその取り組みを発信してもらうことにより、小さな取り組みを町全体、市、県へと広がっていきます。

勉強、部活と忙しく過ごしている高校生が地域の一人としての目線を持っていることは、11年後の「夢」ではなく「現実」になりそうです。

2 班

子育て安心社会

私達の未来新聞の見出しは、「学費ってなあ〜に?」。将来、大学までの学費が無料になり、全国の高校生が大学へ進学できるようになるという夢を描きました。

地域に無料の塾ができ、月に1度「みんなで遊ぼう会」を高校生が開くなどして、誰もが気軽に勉強したり休んだりしに行ける場所ができたらいいと思います。朝が病気になった時のサポートや、保育所以外にも安心して子供を預けられる場所も必要です。テーマは切実ながらも、未来新聞づくりは楽しく、何度も笑い声が弾けました。明るい未来を真面目に考える良い機会となりました。



3 班

進む健康長寿



2030年、地域全体が夢の世界(ユートピア)になっています。

行政の市域の垣根を取り払い、私たちは「南阪神 YO (ヤング&オールド) 共和国」を設立。世界最高の幸せを誇るブータン王国を抜いて、世界一の幸福度を実現しています。

今後もビッグデータ解析、先端医療、ICT技術の活用、ロボットの助け等を借りながら、地域社会の住民が愛着あるこの地で、質の高い生活を送っていくための努力を重ねていくこと。また、さらに高い夢に向かって進歩していくことを語り合った大切な時間でした。

7 班

環境先進地



「自然との共生」を共通課題として、高校生4名、引率教員1名、一般参加者1名、ビジョン委員2名で話し合いました。

幅広い年齢層や様々な立場の人が集まって、阪神南地域に自然再生プロジェクトが進展し、国内外の先進モデル地域になるための方策を話し合うことは大きな意義がありました。

ブレインストーミングでは、住みやすい地域環境空間を作るための大きな提言から、身近な花粉症の改善策まで約54件の提案がありました。

高校生が11年後の自分達の居場所を想像しながら、生き生きと未来新聞づくりに取り組む姿が強く印象に残りました。

8 班

環境先進地

「豊かな自然や公園を楽しむ観光客が国内外から訪問し、地域経済を活性化」と「鳥獣被害が解消し、人と野生動物との調和のとれた共存」が実現するにはという、2つのテーマについて話し合いました。

地域経済の活性化・鳥獣被害は、高校生にとって身近ではなく、少し意見が出にくかったのですが、年長者の意見や解説によりイメージが膨らみ、独創的な意見が出てきました。未来新聞の作成は高校生が中心となり、意見集約したり構成を考えたりしてくれました。記事も巧みな表現力を発揮して、見事な未来新聞が完成しました。



9 班

交流五国



県内各地の観光資源を再認識し、どのような姿にしたいかを新聞にしました。

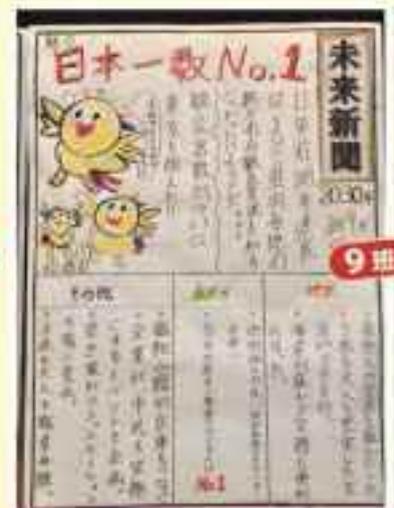
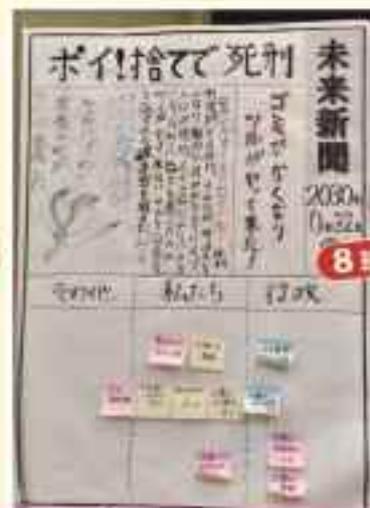
実は兵庫県にはNO.1の地域資源が多く、それらを利用したまちづくりを議論しました。

「どんなまちにしたい?」「どうなってほしい?」10代も70代も、夢を持って熱く語ってくれました。高校生からもどんどん意見が出て、活発な話し合いができました。

高校生と一緒に未来を創る。多世代で何かを作り出す作業をする機会などなかなかないので、これからもこのような機会が続いてほしいと思います。

## 各班の 11年後の未来新聞

2030年の未来を描いた、皆さんの未来新聞をご紹介します！



【発行】  
 阪神南地域ビジョン委員会  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/hsk08/vision9.html>

【事務局】 兵庫県阪神南県民センター 県民・産業振興課  
 1000-0500 兵庫県尼崎市堂島渡船5-21-8  
 TEL: 06-6461-4542

**ビジョン通信** 第15号  
2019年10月発行



クイズ《ここはどこ?》



① ② ③

①～④はどこの景色を撮った写真でしょうか? (答えは紙面のどこかに載っています。ページをめくって押してください)

## 第9期阪神南地域ビジョン委員会 2年目の活動スタート!!

2年目を迎えた第9期阪神南地域ビジョン委員会。4月27日(土)に尼崎商工会議所で開催した第3回総会を皮切りに、2年目の活動がスタートしました。

私たちが実現を目指す「阪神市民文化社会ビジョン」の、4つの行動目標(将来像)にそって、7つの活動グループの取り組みをご紹介します。



10月18日 - 2. 自然と協働による賑わいコミュニティづくり

【0】夢ひろほグループ



昨年日本企業100社が協賛した「アサヒ」の活動。高齢者の健康増進や生活習慣病の予防に貢献し、新たな世代交流の場も創出しています。

7月には多田町民100名が協賛した「アサヒ」の活動。高齢者の健康増進や生活習慣病の予防に貢献し、新たな世代交流の場も創出しています。

【0】こどもひろほグループ

こどもの安心・安全な環境づくりを目的として活動している。地域の子どもたちと協働し、地域を元気にしています。

地域の子どもたちと協働し、地域を元気にしています。



【0】チャレンジユニバーシティグループ



2023年の4月、協賛企業が協賛した「アサヒ」の活動。高齢者の健康増進や生活習慣病の予防に貢献し、新たな世代交流の場も創出しています。

10月18日 - 3. 自然と協働による賑わいコミュニティづくり



地域の自然環境や環境を守って、活動していただくことで、地域・環境を元気にしています。地域の子どもたちと協働し、地域を元気にしています。

10月18日 - 1. 多様な個性のなつみスタイル



【0】アート・カルチャーグループ

文化芸術の普及や芸術活動を通じて、地域を元気にしています。地域の子どもたちと協働し、地域を元気にしています。

【0】元気な出づくりグループ



地域の元気、元気を広げ、地域を元気にしています。地域の子どもたちと協働し、地域を元気にしています。

10月18日 - 4. 豊かさが溢れる地域経済を創出する

【0】グローバルコミュニケーショングループ

日本企業と海外企業との交流を促進し、地域を元気にしています。地域の子どもたちと協働し、地域を元気にしています。



# 参加者大募集

2019

10

11

12

- 10/6** **尼崎市民祭参加** / 尼崎市役所周辺  
グローバルコミュニケーショングループの活動紹介
- 10/12** **和文化de国際交流** / 西宮市古住工務店風の工房  
和菓子づくりなどを通じた子どもの国際文化交流
- 11/19** **ふれあいバスツアー**  
瀬戸内・瀬東三山を巡る日帰り撮影旅行
- 11/23** **100色婚活 ～二人で見つける街角の「素敵」と「癒し」～**  
尼崎市内のまち歩きを楽しみながらのバリアフリー出合いイベント
- 12/6** **防災講座「救える命と心を守るために」** / 尼崎市防災センター
- 12月中旬** **ふれあいバスツアー作品講評会**
- 12/28** **おせち料理とお雑煮** / 枕瀬古民家池田部  
年末の買い物とおせちづくり体験

● イベントの詳細は **Facebookページ** をご覧いただくか事務局(06-6481-4542)までお問い合わせください。

**阪神南地域  
ビジョン委員会**

ページに いいね! よろしくお願ひします👍

### 「阪神市民文化社会ビジョン」って?

従来の行政主導型の総合計画ではなく、市民自らが議論を重ね、阪神地域の目指すべき将来像を描き、その実現のために多様な主体が取り組むための行動指針として作成されました。市民主体の取り組みに重点を置き、市民自らが、あるいは市民が行政と協働して取り組むことを基本姿勢としています。

### 阪神南地域ビジョン委員会

「阪神市民文化社会ビジョン」に掲げられた4つの行動目標(将来像)の実現に向けて、グループに分かれて活動を行います。平成30年4月からの2年間を任期として、現在、第9期ビジョン委員会が活動中。誰もが住んでみたい魅力ある阪神南地域(尼崎・西宮・芦屋)をつくるため、幅広い年齢層の、様々な経験を持つメンバーが活動しています。活動内容は、グループごとに話し合っ、自主的に決めています。

新報目① 経理部入会② 事務局③ (左巻のよろ)

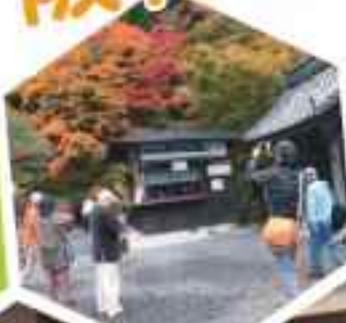
**【発行】**  
阪神南地域ビジョン委員会  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/frsk08/vision/f.html>

**【事務局】**  
兵庫県阪神南市民センター 市民交流室 市民・産業振興課  
〒650-2950 兵庫県尼崎市東灘波町5-21-8  
TEL 06-6481-4542 / FAX 06-6482-0579

ビジョン通信 第16号  
2020年2月発行



みんなで  
阪神南の夢を  
叶えよう



第10期  
阪神南地域  
ビジョン委員  
募集中!!

私たち阪神南地域ビジョン委員会は、「阪神市民文化社会ビジョン」の実現をめざして、尼崎・西宮・芦屋の各地で活動しています。

あなたの熱意とスキルを活かし、地域のために一緒に活動してみませんか？



第10期 阪神南地域ビジョン委員会 募集中

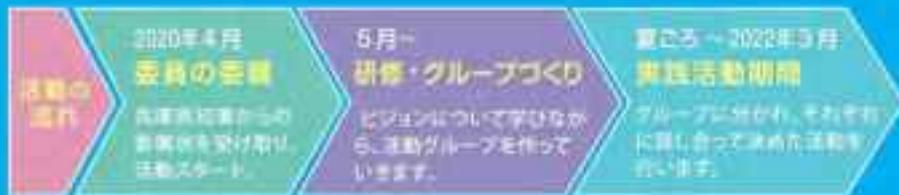
「阪神市民文化社会ビジョン」  
って何？

将来「こんな地域になったらいいな」という市民の夢と、それを実現するための取り組みをまとめたものです。阪神地域の多くの方と意見交換を重ねてつくられました。

第10期委員には、このビジョンを引き継ぐ新しい地域ビジョンづくりにも参画していただきます。

ビジョン委員活動って  
どんなことをするの？

- ▶ 「阪神市民文化社会ビジョン」に描かれた4つの目標（将来像）の実現をめざし、グループに分かれて様々な活動を行います。
- ▶ ビジョンのめざす姿やその理念をPRします。
- ▶ 地域夢会議（地域の夢や課題を市民と語る話し合い）などを、ビジョン委員全員で協力して企画運営します。
- ▶ 「阪神市民文化社会ビジョン」を引き継ぐ新しい地域ビジョンづくりに参画します。



第9期阪神南地域ビジョン委員会は、こんな活動をしています。

第9期の任期は平成30年4月からの2年間。私たちは、7つのグループにわかれて活動しています。第10期の活動は、委員の皆さんで話し合っ決めていくことになります。

「阪神文化社会ビジョン」4つの目標（将来像）

- 行動目標 1 多様で個性豊かなライフスタイルを育むことができる社会をつくる

芸術文化・スポーツや生涯学習、ボランティア活動などが幅広く展開され、市民が自分に合った生活を選択できる社会を目指します。
- 行動目標 2 自律と協働による温かいコミュニティをつくる

年齢、性別、障がいの有無に関係なく、誰もが主として生きと活動できる環境づくりや、温かいコミュニティづくりを進めます。
- 行動目標 3 自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創出する

自然や環境を守り育てるとともに、地球にやさしく持続可能な都市環境づくりや、安全・安心な地域づくりを進めます。
- 行動目標 4 豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

地域に根差した産業を守り育てるとともに、新しい有る産業ソーンづくりや多彩な地域資源を活かしたツーリズムを展開します。

## 応募について

### ● 応募資格

- 1) 阪神南地域で地域づくり活動に取り組んでいる方、またはその参加がある方
- 2) 満18歳以上の方(令和2年4月1日現在)  
ただし、次のいずれかに該当する人は応募できません。
  - 兵庫県議会議員、兵庫県庁の常勤の職員及び再任用職員(公立学校の教員等を除く。)
  - 第6期から第9期までの間に、合計3期以上阪神南地域ビジョン委員になっていた方
  - 地方公務員法第16条に定める欠格事項(※)に該当する方  
(※成年被後見人・被保佐人、禁固以上の刑に処せられその執行を終るまでの人など)

### ● 選考

応募用紙をもとに審査会で選考し、結果を令和2年3月下旬にお知らせします。

### ● その他

- ・活動はボランティアで無報酬(ただし、活動内容に応じて県民センターから活動資金の助成あり)
- ・ボランティア保険に加入します(保険料は各自負担)

(応募・問い合わせ先)

阪神南県民センター県民交流室県民・産業振興課  
660-8588 尼崎市東灘波町5-21-8 電話：06-6481-4542  
FAX：06-6482-0579 E-mail：hanshinm\_kem@pref.hyogo.lg.jp

### ● 応募締切

令和2年2月28日(金)消印有効

### ● 募集人数

60人程度

### ● 任期

令和2年4月1日から  
令和4年3月31日まで  
(2年間)

### ● 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入し、左記の応募先に持参・郵送・FAX・電子メールでお申し込みください。  
(応募用紙は返却いたしません。)

応募用紙は、阪神南県民センターホームページからダウンロードできます。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/hskllg/vision10/boisyu.html>  
※「阪神南県民センター・10期ビジョン・募集」で検索



## 9期の活動グループ



### アート・カルチャーグループ

多くの方が芸術活動に参加できるよう、「ふれあい美術展」や「ふれあいバスツアー」などを開催しています。



### ひろろグループ

高齢者、障害をもつ人達など、積極的に地域に入っていきたくて孤独や孤立感を抱えている人のコミュニティ参加をサポートしています。



### こどもひろろグループ

こどもの安心・安全な居場所づくりを目指し、親子の体験イベント等を通じて、地域との連携や多世代交流を進めています。



### チャレンジユニバーシティグループ

阪神南を中心に活動する学生達が、地域の発展に寄与できる人材へと成長できるようサポートしています。



### 緑豊かで安全な街づくりグループ

阪神間の景観を守ってきたシンボルとして黒松の道伝子を残す緑豊かをすると共に、防災講座等を聞き市民と減災・緑豊を学び備える事を広めています。



### グローバルコミュニケーショングループ

日本の方ももちろん、訪日客や日本に滞在している外国の方にも、わが町の魅力を紹介し、飾らない良さを伝えます。



### 元気な街づくりグループ

阪神間の歴史、文化、産業にスポットを当て、地域の魅力あるエリアを歩いて巡るまち歩きツアーを開催しています。



# 参加者大募集

- 

**2/2** 阪神南地域夢会議 / 西宮市大学交流センター
- 

**2/12** オレンジ・ビジョン ポッチャを楽しむ会 / エルホーム芦屋  
→パラリンピック競技「ポッチャ」を体験しながら交流を楽しもう
- 

**2/19** EWC環境パネル展 / 西宮市立市民ギャラリー  
~2/23  
→環境に関する取組を発表するパネル展に出展
- 

**2/25** 第13回ふれあい美術展 / 西宮市立市民ギャラリー  
~3/1  
→写真と絵画の力作約200点を集めた市民公募展
- 

**3/1** PTAビジョン会議 / 西宮市民交流センター  
→楽しく・ポジティブにPTAを考えてみよう
- 

**3/7** 100色婚活 / 芦屋・木口記念館  
→バリアフリー出会いイベント。2人でお菓子づくりを楽しむ会
- 

**3/21** 尼崎城ゆかりの菓子「らんきん」を作ってみませんか / 育成調理師専門学校ほか  
→和菓子づくり体験と尼崎の歴史探訪ツアー

● イベントの詳細は **Facebookページ** をご覧いただくか事務局(06-6481-4542)までお問い合わせください。



阪神南地域  
ビジョン委員会



ページに いいね! よろしくお願ひします 



【発行】  
阪神南地域ビジョン委員会  
<https://web.cmf.hyogo.lg.jp/haK08-vision01.html>

【事務局】  
兵庫県阪神南市民センター 市民交流室 市民・産業振興課  
〒650-8585 兵庫県尼崎市東舞子町5-21-8  
TEL 06-6481-4542 / FAX 06-6482-0579

# 阪神南地域夢会議

企画部会において、夢会議の企画や運営方法等を検討。

夢会議当日は、ビジョン委員と事務局とで会場準備や運営を行い、グループワークの進行役もビジョン委員が務めた。

## 平成 30 年度

地域の未来のために私たちは何ができるのかを阪神南地域の高校生と一緒に語り合い、働き方や暮らし方が大きく変わると予想される 2030 年の阪神南地域を描く「11 年後の未来新聞」を作った。

- 1 日 時：平成 30 年 3 月 9 日（土）13:30～16:40
- 2 場 所：西宮市大学交流センター
- 3 主 催：阪神南地域ビジョン委員会、兵庫県阪神南県民センター
- 4 参加者：103 名
- 5 テーマ：「11 年後の未来新聞～2030 年の阪神南～」
- 6 プログラム

### (1) グループワーク

「兵庫 2030 年の展望」のテーマごとに 9 つの班に分かれ、2030 年の阪神南地域の姿について意見交換。

#### 【テーマ】

「子育て」「健康長寿」「自然との共生」「防災」「交流」

### (2) 未来新聞の作成・発表

2030 年の未来を描いた「未来新聞」を作成。」班ごとに発表。



## 令和元年度

阪神南地域の公立高校の生徒が多数参加。参加者が未来に生きる新聞記者になって、理想の阪神南地域（尼崎市・西宮市・芦屋市）の姿と、どのようにそれを実現してきたかを話し合った。

- 1 日 時：令和2年2月2日（日）13:30～16:40
- 2 場 所：西宮市大学交流センター
- 3 主 催：阪神南地域ビジョン委員会、兵庫県阪神南県民センター
- 4 参加者：88名
- 5 テーマ：「みんなで作ろう！未来のふるさと新聞」
- 6 プログラム

### (1) グループワーク

「兵庫2030年の展望」のテーマごとに8つの班に分かれ、10年後の阪神南地域の姿と、それを実現するためにどんな取り組みが必要かについて意見交換。

#### 【テーマ】

「多様な働き方」「子育て」「防災」「環境」「多文化共生」

### (2) 未来新聞の作成・発表

2030年の未来を描いた「未来新聞」を作成。班ごとに発表。



## 他地域との交流

### ◆神戸地域・阪神北地域との交流

神戸地域ビジョン委員会六甲山グループが企画した交流イベントに参加し、神戸、阪神南、阪神北の3地域ビジョン委員会による相互の親睦と交流を図った。それぞれ、阪神南地域ビジョン委員1人が参加した。

#### 第1回

「250万人の都市山 六甲山上の小さな秋を感じながら歴史建造物を巡るミニハイキング」

日時：令和元年9月20日（金）9:00～15:30

場所：六甲ケーブル山上駅～神戸ゴルフ倶楽部～ヴォーリズ六甲山荘～記念碑台（県立六甲山ビジターセンター）～六甲山ホテル旧館

#### 第2回

「六甲唯一の草原 東お多福山草原 秋の自然観察会」

日時：令和元年10月23日（水）10:00～16:00

場所：阪急バスお多福山登山口～東お多福山～土樋割峠



### ◆阪神北地域との交流

令和元年11月24日（日）、宝塚市立西公民館において「陸奥賢さんと一緒に『まわしよみ新聞』を作ろう」を開催し、阪神北地域ビジョン委員との交流を図った。

「まわしよみ新聞」の考案者である陸奥賢さんの進行により、グループに分かれて各市町発行の広報紙を切り抜き、壁新聞をつくりながら意見交換と親睦を深めた。阪神南地域ビジョン委員17人と阪神北地域ビジョン委員5人が参加。



## 専門委員等による講演・研修

### ◆平成 30 年度

日 時	場 所	講 師	内 容
4月21日(土) 13:30～16:00 (第1回総会)	尼崎商工会 議所	久 専門委員	「新しい公共と阪神市民文化社会ビジ ョン」 ビジョン委員会全体で考え方と方向性 を共有するため、「新しい公」とビジョン の位置付けについて研修。
5月12日(土) 13:30～16:00	尼崎商工会 議所	兵庫県立大学 自然・環境科学 研究所教授 赤澤 宏樹氏	「みんなでつくる阪神南らしいビジョ ンと活動」 ビジョン改訂に関わった立場から、阪神 市民文化社会ビジョンの内容等について 研修。
6月23日(土) 13:30～15:30	西宮市市民 交流センタ ー	久 専門委員	「グループ分けのためのグループワー ク」 同じ行動目標のもと、活動グループを形 成するメンバーを見つけるグループワー クを実施。
12月22日(土) 10:30～12:00	尼崎商工会 議所	合同会社人・ま ち・住まい研究 所代表社員 浅見 雅之氏	「話し合いが楽しくなる！ファシリテ ーション研修」(全2回) 夢会議でのファシリテーション能力向 上を目的に、話し合いを活性化させ、ス ムーズに運ぶためのスキルを学ぶ研修。
1月26日(土) 13:30～15:30	リードあし や		



◆令和元年度

日時	場所	講師	内容
6月8日(土) 10:00~12:00	リードあしや	NPO 法人 あしやNPO センター 高田奈津子氏	「思わず手に取りたくなるチラシの 作り方」 グループ活動のために作成する広報チ ラシのデザイン力向上を図るための研 修
(第1回) 9月7日(土) 10:00~12:00 (第2回) 10月5日(土) 10:00~12:00	芦屋商工会 館 尼崎商工会 議所	合同会社 人・まち・住ま い研修所 代表社員 浅見雅之氏	「『知ってる』から『使える』へ！ファシ リテーション力向上研修」(全2回) 第1回目は、グループ会議での合意形成 について、第2回目は、夢会議における テーブルファシリテーターの技法を学 ぶ研修
3月14日(土) 15:00~16:00 (第4回総会)	尼崎市総合 文化センタ ー	久 専門委員	「9期の活動を振りかえって」 グループの活動や運営方法を振り返り、 各自の今後の活動に生かすための研修

